



HRCで学齢期の子供と家族が利用できるサービスは？



HRC スタッフにより提供されるサービス

多くのクライアントやご両親ご家族が、どのようなサービスが利用できるのかという情報を求めています。私たちは皆様に提供するサービスの概要一覧を作成しました。サービスは個人により異なるものが決定されることにご注意ください。Individual Person-Centered Plan (IPP、個人中心プラン) で必要と判断された特定のサービスが、Harbor Regional Center のサービス方針に従って提供されます。この方針は私たちのウェブサイトでご覧いただけます。

一部のサービスは学校区やMedi-Calなどの公的資金によるコミュニティ機関により提供され、また一部のサービスはHRC以外の資金源が利用可能かどうかを探るといった要件を満たした後に当センターにより提供されます。

皆様が様々な利用可能なサービスを理解して、サービス利用計画の過程で十分な情報を得ていたとお考えのことでしょう。学齢期の子供(年齢3~22歳)およびそのご家族に通常推奨されるサービスと支援の一部をここに列挙しました。



評価とコンサルテーション

サービスの必要性を見極めコンサルテーションを提供するため、担当のサービスコーディネーターはHRCのスペシャリスト1名または共同チームとの面談を手配できます。評価とコンサルテーションは診断を提供または診断を明確に説明し、どのような種類のサービスとサポートが必要かを判断し、家族の医療及び精神医療上の必要性を特定し、公的資金による給付の受給資格の裏付けとなります。

HRCには幼児の発達、言語聴覚セラピー、作業療法、教育、心理学、行動介入、医学、遺伝学、看護、歯科衛生、薬学、栄養、補助テクノロジー、精神医学、財務および医療給付、法律、刑事司法制度、成人デイサービス、生活選択肢の分野のスペシャリストがいます。

教育サポート

サービスコーディネーターは個人教育プランニングミーティング (IEP) で話し合い、必要性や懸念やゴールを特定し、IEPミーティング参加に向けて親を補佐することで、ご家族をサポートできます。必要であればサービスコーディネーターはご家族のためにHRC教育スペシャリストとのコンサルテーションを手配できます。サービスコーディネーターは両親にIEPミーティングに招かれた場合、サポートをするためIEPに出席します。

家族サポート

Harbor Regional Center では優れた支援制度がご家族には必要不可欠だと考えています。情報とサポートのネットワークがあることで、発達障害者のご家族はサービス制度を知り、情報に基づいた選択をし、生活の質を上げることができます。サポートは、親のサポートグループ、親から親へのメンタープログラム、HRC兄弟姉妹クラブの形態で提供されます。これらの家族支援の選択肢に関する詳細は、HRC ウェブサイト (www.harborrc.org/resources/family) をご覧になり、サービスコーディネーターにご相談になるか、Torrance市とLong Beach市にあるHRC リソースおよび補助テクノロジーセンターを訪問してください。

親/家族のための情報セッション

一年一年を通してクラスや情報プレゼンテーションが行われています。トピックは活動スケジュールの作成、行連邦補足的保障所得 (SSI) 等の給付プログラム、自宅内支援サービス (IHSS)、特殊ニーズ信託、後見人、大人になるまでの移行、生活の選択肢などです。またHRCは、親がHRCでの情報プレゼンテーションに参加するのに必要な場合、一部のプレゼンテーションで通訳、託児サービス、交通支援を提供しています。

今後行われるプレゼンテーションのリストは、HRC 研修およびイベントカレンダーまたはウェブサイトカレンダーにあります。

リーダーシップを発揮する機会

HRCではご両親ご家族がHRCの委員会、イベント、評議会の役職に参加するボランティアの機会を提供しています。



リソースおよび補助テクノロジーセンター

HRCリソースおよび補助テクノロジーセンターは情報、教育、研修、テクノロジー及び他の父兄を通じたサポートを提供します。サービスには、充実したマルチメディア・ライブラリー、コンピューターラボ、補助テクノロジーラボ、玩具貸出ライブラリー、家族および兄弟姉妹サポートグループなどがあります。

サービスコーディネーション

家族と一緒に策定する個人的サービスのプランニング、地域の当局やリージョナルセンターの資金で外部サービス提供組織から利用できるサービスの紹介とコーディネーション、適切なサービス利用の推奨、そしてサービスプランの最低年1回または必要に応じてそれ以上の定期的見直し（レビュー）。

24時間緊急対応 -

HRCには24時間の緊急対応体制があります。緊急状況下であり、通常の営業時間外にHRCに連絡する必要がある場合、誰かが対応します。

地域のプログラムや医療従事者からHRCが購入するサービス

放課後ケア

学校に通う年齢の子だけでも通常のデイケアでケアが受けられないというお子さんがいらっしゃる、働くご両親のために、HRCは通常のデイケアの設定または自宅でのデイケアサポートや、特殊ケアプログラム、放課後または長期学校休暇中のケアを提供できます。

行動サービス

行動サービスはご両親と介護者が行動介入の原則を実地で応用するのを助け、個人に合わせた実際的な例を用いて新しいスキルを教えます。ご両親と子供そしてティーンエージャーのためのコースでは、コミュニティでの社会性と安全性を改善させるための機会が得られます。

通訳および翻訳サービス

HRCとのミーティングでの口頭コミュニケーションの通訳と文書（個人/家族サービスプラン および個人中心プラン）の翻訳をHRCは提供できます。英語からクライアントや家族の主要言語への通訳と翻訳です。

医療、歯科、看護サービス

民間保険やMedi-Cal等の医療リソースを持たないクライアントの医療、歯科、看護の必要性を満たすため、必要に応じて補助が提供されます。ご家族を支え、特殊な医療の必要性を満たすため、看護評価または自宅内看護を提供する場合があります。

医療装置と消耗品

HRCは医療の必要性の評価を行い、Medi-Calなどの地域社会のリソースを見つけるお手伝いをします。そのようリソースが利用できない場合、私たちは消耗品および車いす、特殊ベッドなどの装置の購入に寄与できる場合があります。



レスパイトケア

セルフケアがほとんどできなかつたり、継続的医療が必要だったり、または行動上の問題のあるクライアントのご両親その他の主な介護者が、介護と監督の日々から一時の休息をとるためのサービスです。レスパイトサービスは、ホームケアエージェンシーのスタッフにより、クライアント/ご家族の自宅で提供されます。家族主導レスパイトでは、家族が信頼できる友人や親せきを、家族にレスパイトケアを提供するため、ホームケアエージェンシーに紹介してそこで雇用してもらうことができます。自宅外レスパイトケアは、認可ホームのなかで利用可能な場合に提供されます。

自閉症スペクトラム障害の 子供とティーンエイジャー のための社会性スキル トレーニング

このサービスは現在、学
齢期の子供（4-12歳）お
よびティーンエイジャー
（12-17歳）に社会性スキ
ルを発達させる練習をして
もらい、地域社会のセッテ
ィングと活動への参加をサポ
ートするために提供されていま
す。プログラムには、お子さんの
発達をサポートするための両親の参
加、例えば地域社会でスキルを練習する
機会を計画するなどが含まれます。

セラピープログラム - 自閉症スペクトラムのための言語 聴覚及び言語、作業療法、理学療法、行動健康治療

お子さんが自閉症スペクトラムの個人的セラピーや行動健
康治療サービスを必要とする場合、それらは通常は、総合
的教育プログラムの一環として学校により提供されます。
学校プログラム以外の追加サービスが医学的に必要とされ
る場合、担当のサービスコーディネーターはあなたが医師
から処方してもらい、これらのサービスをあなたの民間医療
保険またはMedi-Cal経由で得る上でお手伝いができます。

HRCは個人の必要性と能力に基づいて評価を行い、適切な
交通サービス、例えば公共交通機関やコミュニティ・パラ
トランジット・サービスなどと結び付けるお手伝いをしま
す。また、HRCによる情報プレゼンテーションまたは個人
中心プランで必要とされたサービスに、クライアントや親
が参加するために足の便が必要な場合、HRCは交通サポ
ートも提供しています。

交通

HRCは個人の必要性と能力に基づいて評価を行い、適切な
交通サービス、例えば公共交通機関やコミュニティ・パラ
トランジット・サービスなどと結び付けるお手伝いをしま
す。また、HRCによる情報プレゼンテーションまたは個人
中心プランで必要とされたサービスに、クライアントや親
が参加するために足の便が必要な場合、HRCは交通サポ
ートも提供しています。



大人になるまでの移行

生活の選択肢

家族と同居や自立生活のできないク
ライアントは認可ホームまたはフォ
スターホームが利用できる場合があ
り、これらは個人に合わせた介護、
健康、行動サポート、および地域社
会での普通の家のような快適さを提
供します。18歳未満のクライアントに
は、こういった住居選択肢の利用可能
性は限られています。

プロジェクトSEARCH / 学校での労働体験プ ログラム

生徒が学校での移行プログラムに在籍中、ある程度の労働
体験を得られ、仕事環境にいるときの振る舞い方につい
て学ぶ、労働体験プログラムに紹介される場合があります。
HRCサービスコーディネーターは学校の個人移行プラ
ンニング課程として、学校区でどのような移行プログラム
があるのかを突き止めるお手伝いができます。

プロジェクトSEARCHは、発達障害を持つ人の地域社会に
溶け込んだ労働体験を促す全米的プログラムです。HRCは
現在、Los Angeles Unified School District（ロサンゼルス統一
学校区）、Kaiser South Bay Medical Center、ならびに Best
Buddiesと協力し、この地域でプロジェクトSEARCHを提供
しています。このプログラムを通じて、生徒は学校移行
の最終年で実際の労働体験と仕事環境体験を得て、学校終
了後の就職により良く準備することができます。

クライアントが学校を終了した後利用できるサービスに
ついては、[What Services Are Available for HRC Adults](#)（HRC
で成人が利用できるサービスは？）をご覧ください。

